

関係各位

ローバルシリーズの特認について


ローバル株式会社

技術サービス部 紫雲 眞紀夫

TEL. 072-892-7791

1. 概要

弊社製品「ローバル」などローバルシリーズを用いた塗装仕様は、平成16年3月、「品確法」における住宅の最高グレードである「区分5」の防錆措置として国土交通大臣の認定（特認）をいただきました。

これにより、規定のローバルシリーズ塗装仕様を施した鉄骨造住宅の構造躯体は、劣化対策として最高グレードである「等級3」として認められました。これは、鉄骨造住宅の床下、小屋裏、構造部材などに特認用の施工要領書に準拠した塗装をすることで「通常想定される自然条件及び維持管理の条件の下で3世代（おおむね75～90年）に渡り大規模な改修工事を必要としない対策が講じられている住宅」として国に認めていただいたこととなります。

※品確法：「住宅の品質確保の促進等に関する法律」の略称です。

※特認：品確法の評価方法基準にない方法について、国土交通大臣が特別な試験及び審査を経て認定することを特別評価方法認定といい、通常、特認といわれています。

※特別評価方法適用基準：「3 劣化の軽減に関すること（3-1劣化対策等級（構造躯体等）」中の「ロ 鉄骨造住宅 a 構造躯体」に定められています。

2. ローバル塗装仕様

最高グレードである「区分5」の認定を受けた塗装仕様は、次の通りです。

詳細な施工仕様書につきましては弊社ホームページをご覧ください。営業部宛ご依頼下さい。

◆標準塗装仕様

1. ローバル (40 μ m) + ローバル (40 μ m) (2回塗り 計80 μ m)
2. ローバル (40 μ m) + ローバルアルファ (40 μ m) (2回塗り 計80 μ m)
3. ローバル (40 μ m) + ローバルシルバー (40 μ m) (2回塗り 計80 μ m)
4. エポローバル (40 μ m) + エポローバル (40 μ m) (2回塗り 計80 μ m) 上塗り対応仕様

※上塗りされる場合、4. エポローバルを塗装24時間後上塗り塗装系を施工してください。

※施工条件：工場にてブラスト処理を施す必要が有ります。

◆その他の「区分5」塗装仕様

ローバルと同等の防錆措置を施すための他の塗装系は次の通りで、4回塗りとなります。

評価方法基準第5の3-1(3)ロ①a(i)区分5

下塗り1	塗り回数	下塗り2	塗り回数	中塗り・上塗り	塗り回数
ジンクリッチプライマー	1回	2液形エポキシ樹脂プライマー	1回	2液形エポキシ樹脂エナメル	2回
ジンクリッチプライマー	1回	2液形厚膜エポキシ樹脂プライマー	1回	2液形厚膜エポキシ樹脂エナメル	2回

以上